

全日空、日伊路線を共同運航 アリタリア航空と

2018/3/22付 | 日本経済新聞 朝刊

全日本空輸はイタリアの航空大手、アリタリア航空と提携する。アリタリアが手掛ける日本とイタリアを結ぶ国際線や両国の国内線を共同運航する。両社は所属する航空連合が違うが、連合の枠を超えて提携することで日本勢が手掛けていない日伊路線で観光需要を開拓する。手薄だった欧州南部の路線を拡充する。

日本とイタリアを結ぶ直行便は日本航空が手掛けていたが2010年に撤退していた。全日空とアリタリアの連携により、共同運航を含めて日本の航空会社が日伊間の直行便に参画するのは8年ぶり。イタリアは日本政府が訪日客の誘致で重点強化している国の1つ。観光客を中心に需要を取り込む考えだ。

アリタリアが運航する成田ーローマ、成田ーミラノの2路線を10月末に始まる冬ダイヤから共同運航に切り替える見通し。成田と札幌、福岡、沖縄などを結ぶ日本の国内線や、ローマとベネチア、ナポリ、フィレンツェなどを結ぶイタリアの国内線も共同運航にする。マイルなどでも連携する。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.